

学則

(1) 開講目的	高齢化社会の中で、介護職に携わる者の使命は年々重要度を増しており、介護員の果たす役割は計り知れない社会的責任が問われています。その中で本校は、「要介護者の視点に立った介護」「心のこもった介護」を実現できる介護員を育成することが社会的使命と考え、本講座を開設します。
(2) 研修事業の名称	未来ケアカレッジ 介護職員初任者研修
(3) 実施場所	内膳町自治会すみれホール 奈良県橿原市内膳町1-2-24 未来ケアカレッジ奈良校 奈良県奈良市本守町1-1 奈良上三条ビル5階
(4) 研修期間	別途掲載募集要綱のとおり
(5) 研修日程	別紙「研修スケジュール」のとおり
(6) 講師氏名	別紙「講師履歴一覧」のとおり
(7) 修了評価方法	①講義・演習科目(9 1 時間)を受講する。 ②添削課題(2)～(9)を全て提出し、合格点(6 0 点以上)を得点する。 但し合格点に達しなかった場合は再提出とする。 ③筆記試験を受験し、合格点(6 0 点以上)を得点する。 上記①②に定める条件を満たした後に③に定める条件を満たした者を修了者とみなし、修了証明書及び修了証明書(携帯用)を発行する。 (※筆記試験で不合格の場合は補講を受講した後に再修了評価を受講し上記③の合格基準を満たせば修了者とみなす。但し、開講日より8ヶ月以内に修了することとする。) (※本校では科目並びに実技(演習)の免除は行わない) 修了評価責任者：池口 千佳
(8) 募集時期及び開講時期	募集時期： 日程ページ掲載日 ～ 開講前日 開講時期： 研修スケジュールのとおり
(9) 受講資格、受講定員	受講資格： 介護に関心のある方。 併せて、定められた期間を全て受講する事が可能な方。 受講定員 20 名(先着順)
(10) 受講手続	募集方法： 一般公募(折り込みチラシ・HP等) 申込方法：当社ホームページよりインターネットからの申込み、または所定の申込み用紙に必要事項を記入し郵送・FAXにて申込みして頂く。申込みは先着順とし、受講決定通知書等を郵送する。 支払方法：当社指定口座への銀行振込、コンビニエンスストア決済(前払い)、各種クレジットカード決済、ショッピングクレジット(3回・10回払い)のいずれとする。 銀行振込、コンビニエンスストア決済(前払い)の場合は、振込期日(原則受付日から7～10日以内)までに入金して頂く。各種クレジットカード決済の場合は、当社ホームページからの申込み時に限りカード決済をして頂く。いずれも入金または決済完了をもって受講決定とする。 ショッピングクレジットを利用の場合は、別途クレジット申込書を郵送し期日(原則受付日から7～10日以内)までに返却していただき、信販会社へ提出。信販会社の審査完了をもって受講決定とする。
(11) 使用テキスト	介護職員初任者研修テキスト(学校法人未来学園)
(12) 研修受講に関する連絡先および担当者	連絡先： 未来ケアカレッジ 関西事業部 06-6363-2404 担当者： 唐川 正嗣
(13) 受講料	1. 受講料 70,950 円(税込) 内訳： 指導料 64,350 円(損害賠償保険料含む) テキスト代 6,600 円(税込)
(14) 研修欠席者に対する補講の実施方法及び補講に係る費用等の取扱い	研修欠席者は当事業所が設定する日程において補講を受けなければならない。 補講は当事業所が同時期に実施している他の研修の同一内容の授業を受講するものとする。 なお、補習料は無料とする。
(15) 研修機関が公表すべき情報の開示方法	当社ホームページにて行う。
(16) 修了証明書の書き換え交付と再交付の取扱い	修了証を書き換え交付を希望する届けがあった場合及び紛失等による再交付を希望する届けがあった場合は再交付を行う。 証明書再交付に係る費用：事務手数料 2,000円(税込) 別途郵送料
(17) 個人情報の保護について(研修修了者は奈良県の管理する修了者台帳に記載される者である旨の記載)	受講生の個人情報について本人の許可なく第三者への情報提供は一切しない。なお、修了者は奈良県の管理する修了者名簿に記載される。

研修スケジュール

未来ケアカレッジ 介護職員初任者研修 通信制 榎原10月土日 I コース

定員 20 名

年 月 日	科目番号、科目名・項目番号、項目名	時間		実習実施の有無 通信課題の配布
レポート提出期限				
令和3年10月31日(日)	開講式・オリエンテーション	9:30 ~ 11:30	2h	通信課題 (1)～(10)配布
令和3年11月7日(日)	1-①多様なサービスと理解	9:30 ~ 11:30	2h	
	1-②介護職の仕事内容や働く現場の理解	12:30 ~ 16:30	4h	
令和3年11月14日(日)	2-①人権と尊厳を支える介護	9:30 ~ 11:00	1.5h	
	8-③家族の心理、かかわり支援の理解	11:00 ~ 12:30	1.5h	
	3-①介護職の役割、専門性と多職種との連携	13:30 ~ 15:30	2h	
	3-②介護職の職業倫理	15:30 ~ 16:30	1h	
令和3年11月21日(日)	4-①介護保険制度	9:30 ~ 12:00	2.5h	
	2-①人権と尊厳を支える介護	13:00 ~ 13:30	0.5h	
	5-①介護におけるコミュニケーション	13:30 ~ 16:30	3h	
令和3年11月28日(日)	6-①老化に伴うところとからだの変化と日常	9:30 ~ 12:30	3h	
	7-①認知症を取り巻く状況	13:30 ~ 14:30	1h	
	7-④家族への支援	14:30 ~ 16:30	2h	
令和3年12月5日(日)	9-①介護の基本的な考え方	9:30 ~ 10:30	1h	
	9-②介護に関するところのしくみの基礎的理解	10:30 ~ 12:30	2h	
	9-③介護に関するからだのしくみの基礎的理解	13:30 ~ 16:30	3h	
令和3年12月12日(日)	9-④生活と家事	9:30 ~ 12:30	3h	
	9-⑤快適な居住環境整備と介護	13:30 ~ 16:30	3h	
令和3年12月19日(日)	9-⑦移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	9:30 ~ 13:30	4h	
	9-⑪睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	14:30 ~ 15:30	1h	
令和3年12月26日(日)	9-⑧食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	9:30 ~ 13:30	4h	
	9-⑦移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	14:30 ~ 16:30	2h	
令和4年1月9日(日)	9-⑦移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	9:30 ~ 17:30	7h	
令和4年1月16日(日)	9-⑥整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	9:30 ~ 17:30	7h	
令和4年1月23日(日)	9-⑨入浴と清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	9:30 ~ 17:30	7h	
令和4年1月30日(日)	9-⑩排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	9:30 ~ 17:30	7h	
令和4年2月6日(日)	9-⑫死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	9:30 ~ 10:30	1h	
	9-⑬介護過程の基礎的理解	11:30 ~ 16:30	5h	
令和4年2月13日(日)	9-⑭総合生活支援技術演習	9:30 ~ 16:30	6h	
令和4年2月20日(日)	10-①振り返り	9:30 ~ 12:30	3h	
	10-②就業への備えと研修終了後における継続的な研修	12:30 ~ 13:30	1h	
	(初)筆記試験	14:30 ~ 15:30	1h	
	(初)修了式	15:30 ~ 16:30	1h	